

さあ、期末試験だ！準備を万全にし、ベストを尽くそう！！

ある中3生の勉強のしかたです。

◎私は**目と手と耳**に覚えさせました。

重要な部分をノート等を書きながら読むだけです。



◎書く事で**手**が覚え、読むことで**耳**が覚え、それを見る事で**目**が覚えます。

手は疲れ、ず〜っとブツブツつぶやいているので傍から見たら変ですが、テストはいつもコレで乗りきっていました。また、授業中必要な事は教科書に書き込んでいました。

期末テスト対策としては、

- ① 「**整理と研究**」など学校のワークを第一に考えよう。この中からほとんどの問題は出されます。
- ② 次に**塾のワーク**でできなかった問題を徹底してやり直します。これで十分。

【英語】

まずは**英単語**や**熟語**を知らない事には始まりません。ただ、単語だけでも問題は解けません。英文法もしっかり復習しておくこと。そのまま丸暗記するのではなく、文法はよくよく見てみると以前習ったものと関連があったりします。それがわかれば様々な問題に応用することができます。

【国語】

国語は読解力がようになってきます。まずはテスト範囲内の文章を数回読み返しましょう。穴埋め問題などはよく出題されます。ただ文字を目で追うのではなく、**内容もある程度考えながら読みます**。かといって、そんなに時間をかける必要はないです。サラッと読む程度で。また、ノートに授業の解説(この作者は何でこういう表現をしたのか？何を言いたかったのか？などなど)が書いてあるので、それを読み返しておきます。漢字も範囲に含まれているのなら、そこでガッチリ点数を稼ごう

【社会】

これも教科書・ノートの復習が中心です。国の名前や場所は暗記しかありませんが、「〇〇が起こったのは何故ですか。」

「△△について説明しなさい。」

という記述を出す先生も多い。これは、内容を覚えていて、なおかつ正しく理解していないとできません。

【数学】

まずは公式をしっかりと覚えて、あとはひたすら問題を解くこと。参考書や問題集よりも先に、学校で使ったプリントや教科書の問題を徹底的に解くこと。間違えた問題・分からなかった問題は、徹底してやり直し、「何故こうなるのか？どうしてこの式が成り立つのか？」などの理解もしておきたい。

また、この問題は解くのにどれくらい時間がかかるのだろうかをあらかじめつかんでおくこと。テストの問題を解く時間配分がしやすい。

【理科】

分野が色々ありますが、とりあえずは**教科書・ノートの見直し**が基本。

第一分野は計算問題が多く出題されるが、まずは公式に当てはめさえすれば解ける問題を練習し、使い方を体で覚えること。その後徐々にレベルをあげていけばいい。計算パターンはある程度きまっているので、塾用教材・Eトシなどで類似問題を解くこと。

第二分野は暗記事項が多く出題される。一問一答で基本語句を再確認しておくこと。教科書や副教材にある図を参考にして、重要箇所はまとめて覚えておこう。

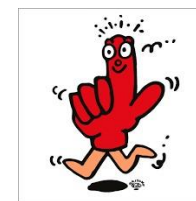
最後に全体を通して言えるのは、どんなに意味不明で訳が分からなくても**埋め合わせる事！！**です。すぐ空欄にしてしまう人もいますが、適当に書いたら意外と合っているかも知れません。

すべての科目が学年1番で、1番を完全制覇！！

志方中1年の荒川茜理さんは、すべての科目が学年1番。成績表はすべて1番の1で埋め尽くされました。これは快挙です。

荒川茜理さんには「素直である・積極的で実行力がある・計画的である」などの特徴があります。**どれも生まれ持った才能ではありません**。いくらでも改善できるものですし、皆さんが今からすぐにも心がけ次第で直せるものばかりです。

塾から3,500円の図書カードを進呈しました。



勉強の必勝法は、短い時間で集中し、何度も繰り返すこと

集中するために大切なのは「**頭寒足熱**」です。頭は冷やし、足元は暖かい状態を保ちましょう

「ありがとう」まほうの言葉で花が咲く

これは高砂市の「思いやりの標語」に応募し、最優秀賞を受賞した熱田和花さん（米田西小5）の作品です。

短い言葉の中に和花さんの感性の鋭さ、心に秘めた優しさ、温かい思いを感じることができます。私の「ありがとう」の思いを伝えられる歌とえば、吉幾三の「ありがとうの歌」です。これはカラオケで思いをこめて最後に歌います。

大切な言葉だと分かっているながらも、なかなか身近な人になればなるほど伝えられないのが「ありがとう」という言葉かもしれません。

塾から2,000円の図書カードを進呈しました。



テスト必勝法

①口や手を動かす

覚える時は、ただ見ているだけではなかなか頭に入らない。**声に出して読んだり、手で書いたりすればすごく覚えやすい**。英単語を覚える場合、まず正しい発音を3度し、10秒間集中して覚える。同じ単語を何度も書いて覚えるよりも、短い時間で何度も繰り返す方法がベスト。つまり「視覚特化」が覚える効率を高める。

※単語の覚え方

×（だめ） 1単語を1分間かけてじっくり覚えて、1時間で60単語覚える。

○（よい方法） 1単語を1秒見て、1分間で60単語を見る。それを1時間

で60回繰り返す。

②何度も繰り返す 『ジャブKO法』の実戦

暗記ものは、何度も繰り返すことが大切。その日覚えたと思っても、時間がたつと忘れてしまう。勉強は「一発ストレート」をねらうのではなく、「**小さなジャブ**」を繰り返す。一度暗記したもので、時間を置いてからもう一度覚えなおすこと。

③目標をたてる

目標をたてることでヤル気が出てくる。「英語は100点とるぞ」「数学は学年10番以内に入るぞ」

「今日これを覚えるぞ」といった目標を定めて、それを達成するようにすること。

また、得意科目をどんどんやれば、相乗作用が働き、不思議と不得意科目も伸びてくる。

■期末テスト及び強化授業日程

◇播磨中

試験日 11/20(月)～22(水)

強化授業 11/18(土)～21(火)

◇稲美北中

試験日 11/21(火)～24(金)

強化授業 11/20(月)～23(水)

◇神吉中

試験日 11/24(金)～28(火)

強化授業 11/23(木)～27(月)

◇志方・高砂・平岡・平岡南・中部・陵南中

試験日 11/27(月)～29(水)

強化授業 11/25(土)～28(火)

◇別府中

試験日 11/28(火)～30(木)

強化授業 11/27(月)～29(水)

◇宝殿・鹿島・松陽・荒井中

試験日 11/29(水)～12/1(金)

強化授業 11/28(火)～30(木)

11月予定

11/12(日)

宝殿教室中3生徒保護者会

場所：生石研修センター

6：30～8：30

◎土曜特訓

11/11 文系科目

11/25 理系科目

23日(木)勤労感謝の日

期末試験前につき**授業実施します**。

29日(水)30日(木)は第5週目で休業ですが、期末試験の強化授業は行います。



先日、保護者の方から電話を頂いた。今日授業担当の講師へお礼の言葉を伝えたいとのことだった。

何でも授業を受けた子どもさんが、嬉々として帰宅し、「今日の授業めっちゃよかった。授業内容忘れんうちに、今から図書館に行って勉強してくるわ」と出かけていったという。

この生徒、口数も少なく、あまり感情をあらわさないタイプの子だけに、子どものあまりの変貌ぶりに大いに驚いた母親だった。母親によればその講師が、宿題点検する前に「**どこかわからなかったところなかった？**」と声をかけ、「わからんとこどどん質問しーよ。」

その言葉が俄然子どもさんのやる気を促したと言う。われわれからすれば、子どもたちにいつも発している言葉で特にお礼を言われほどの言葉ではない。しかし、その生徒にとってはその言葉が自分を変える**「魔法の言葉」**だったのかもしれない。

私たちは子どもたちの心に響く**「魔法の言葉」**を発することで、子どもたちが動き始め、手が届かないと思っていた大きな願望や夢に立ち向かおうとする。**「魔法の言葉」**は日常の何気ない言葉の中にもあるのだということを知られ、言葉の持つ重さを知らされた。 ホームページ塾長コラムより抜粋